

感染症情報 7月4日～10日

府下小児科196医療機関(堺市19)から

①感染性胃腸炎	1,023例(堺市	85例)
②RSウイルス感染症	848例(堺市	47例)
③手足口病	106例(堺市	6例)
④溶連菌感染症	104例(堺市	6例)
⑤咽頭結膜熱	103例(堺市	12例)

が報告された。前週比21.6%増の2,297件の報告数であった。

感染性胃腸炎が府下で前週と比べ2例増、堺市で前週71例→今回85例であった。RSウイルス感染症が府下で62%増、堺市で前週17例→今回47例であった。手足口病が府下では80%増、堺市で前回10例→今回6例であった。溶連菌感染症が府下で前週と比べて82%増、堺市で前週5例→今回6例であった。咽頭結膜熱は府下で16%減、堺市で前回8例→今回12例であった。インフルエンザが府下で17例、堺市で1例報告があった。

指定感染症:

【大阪府の推移】(患者報告数:大阪府感染症情報センター、陽性率:大阪府)

報告	6/20～6/26	+8, 535例、累計1,006, 882例(原文ママ)に、
	6/27～7/3	+13, 990例、累計1,020, 886例(原文ママ)に、
	7/4～7/10	+30, 359例 、累計1,051, 218例(原文ママ)になっていた。
陽性率	6/22～6/28	95, 247検査中、9, 521件陽性、陽性率 10.0% 、
	6/29～7/5	85, 897検査中、 16, 778件 陽性、陽性率 19.5% 、
	7/6～7/12	123, 892検査中、 37, 164件 陽性、陽性率 30.0%

【堺市の推移】(陽性者数は堺市居住者のみ、陽性率は堺市以外の居住地を含む)

陽性者数	6/20～6/26	+787例、累計は81, 797例であった。
	6/27～7/3	+1, 420例 、累計は83, 217例であった。
	7/4～7/10	+2, 490例 、累計は85, 707例であった。

(2020/11/23-11/29の週に堺市と大阪府で2例食い違いがある。2021/3/29、4/13・18・26、5/4・6にも食い違いがある。大阪府の累計上4/19-21・27・30、5/6-8・10・11・13・14・17・28、6/21・29、7/15・22・28・29、8/2・5-7・10-14・17-20・24・25・27・28・31-9/3・6・8-11・13-15・17・21・23・29、10/21・22、2022/1/1・7・11-14・17・18・20・22・27・30・31、2/15・16・20・25-27・3/1・4・6・9・10・13・15・16・20・21・23-25・27・31・4/7・8・27・5/13・16・19・6/3で堺市と大阪府で合致しない。堺市累計では7/10までに84,615例)

陽性率	6/23～6/29	7, 804検査中、920件陽性、陽性率 11.8% 、
	6/30～7/6	7, 278検査中、 1, 818件 陽性、陽性率 25.0% 、
	7/7～7/13	10, 481検査中、 3, 443件 陽性、陽性率 32.9% であった。

麻疹の報告はなかったが、風疹が1例あった。